

第1日 上代・中古文学の展開

解答

- | | | | |
|----|--------|----|-------|
| 1 | 古事記 | 2 | 万葉集 |
| 3 | 竹取物語 | 4 | 落窪物語 |
| 5 | 伊勢物語 | 6 | 土佐日記 |
| 7 | 蜻蛉日記 | 8 | 枕草子 |
| 9 | 古今和歌集 | 10 | 源氏物語 |
| 11 | 堤中納言物語 | 12 | 更級日記 |
| 13 | 後拾遺和歌集 | 14 | 今昔物語集 |
| 15 | 大鏡 | 16 | 山家集 |

第2日 上代の文学

解答

- | | | | |
|---|-----|---|------|
| 1 | 古事記 | 2 | 日本書紀 |
| 3 | 万葉集 | | |

第3日 中古の詩歌

解答

- | | | | |
|---|-------|---|-------|
| 1 | 凌雲集 | 2 | 古今和歌集 |
| 3 | 後撰和歌集 | 4 | 山家集 |
| 5 | 和漢朗詠集 | | |

第4日 中古の物語

解答

- | | | | |
|---|--------|---|------|
| 1 | 竹取物語 | 2 | 伊勢物語 |
| 3 | 紫式部 | 4 | 狭衣物語 |
| 5 | 堤中納言物語 | | |

第5日 中古の歴史物語・説話

解答

- | | | | |
|---|----------|---|-------|
| 1 | 栄花(栄華)物語 | 2 | 大鏡 |
| 3 | 今鏡 | 4 | 日本靈異記 |
| 5 | 今昔物語集 | | |

第6日 中古の日記・随筆

解答

- | | | | |
|---|-------|---|------|
| 1 | 土佐日記 | 2 | 蜻蛉日記 |
| 3 | 紫式部日記 | 4 | 更級日記 |
| 5 | 清少納言 | | |

第8日 中世の詩歌

解答

- | | | | |
|---|-----------|---|-------|
| 1 | 新古今和歌集 | 2 | 金槐和歌集 |
| 3 | 建礼門院右京大夫集 | 4 | 無名抄 |
| 5 | 水無瀬三吟百韻 | | |

第7日 中世文学の展開

解答

- | | | | |
|----|--------|----|--------|
| 1 | 宇治拾遺物語 | 2 | 平家物語 |
| 3 | 住吉物語 | 4 | 方丈記 |
| 5 | 十六夜日記 | 6 | 新古今和歌集 |
| 7 | 金槐和歌集 | 8 | 増鏡 |
| 9 | 太平記 | 10 | 徒然草 |
| 11 | 菟玖波集 | 12 | 風姿花伝 |
| 13 | 一寸法師 | 14 | 新撰犬筑波集 |

第9日 中世の歴史物語・軍記物語

解答

- | | | | |
|---|------|---|-----|
| 1 | 増鏡 | 2 | 愚管抄 |
| 3 | 平家物語 | 4 | 太平記 |
| 5 | 義経記 | | |

第10日 中世の説話・評論

解答

- | | | | |
|---|--------|---|------|
| 1 | 宇治拾遺物語 | 2 | 発心集 |
| 3 | 十訓抄 | 4 | 無名草子 |
| 5 | 風姿花伝 | | |

— 大学入試問題選 —

1 上代・中古

1 「古事記」の成立した時期はいつか。最も適切なものを一つ選びなさい。
(明治大)

- ① 七世紀初め ② 七世紀末 ③ 八世紀初め
 ④ 八世紀末 ⑤ 九世紀初め

2 「日本書紀」の成立に関係の深い人物の名を一つ選びなさい。
(明治大)

- ① 聖武天皇 ② 柿本人麻呂 ③ 舎人親王
 ④ 聖徳太子 ⑤ 稗田阿礼

3 「日本紀」、つまり『日本書紀』と同じ時代に成立した作品を一つ選びなさい。
(龍谷大)

- ① 風土記 ② 竹取物語 ③ 日本霊異記
 ④ 古事記伝

4 「万葉集」に関する次の文章の空所A～Dに該当するものを後から一つずつ選びなさい。
(神戸女学院大)

『万葉集』は「A」世紀半ばに成立した我が国現存最古の歌集で、編者は「B」かと言われている。その内容は大きく相聞、挽歌、雑歌に分けられ、「B」以外の代表的な歌人として、「C」、「D」

【解答】

1 ③

2 ③

3 ①

4 A ③
 B ⑥
 C ⑦
 D ⑨

「D」らがいる。

- ① 六 ② 七 ③ 八
 ④ 九 ⑤ 紀貫之 ⑥ 大伴家持
 ⑦ 額田王 ⑧ 小野小町 ⑨ 山部赤人
 ⑩ 在原業平 ⑪ 桓武天皇

5 嵯峨天皇が編纂を命じた(A)漢詩集名と、弘法大師が編述した(B)作品名をそれぞれ一つ選びなさい。
(西南学院大)

- (A) ① 凌雲集 ② 性霊集 ③ 懷風藻 ④ 菅家後集
 (B) ① 本朝文粹 ② 池亭記 ③ 文華秀麗集 ④ 文鏡秘府論

6 「生きとし生けるものいづれか歌を詠まざりける」の語句は日本最初の勅撰和歌集の序文にある。歌集の名前とその序文の筆者をそれぞれ一つ選びなさい。
(神戸学院大)

- ① 小倉百人一首 ② 古今和歌集 ③ 山家集
 ④ 千載和歌集 ⑤ 万葉集 ⑥ 大伴家持
 ⑦ 紀貫之 ⑧ 西行法師 ⑨ 藤原定家 ⑩ 藤原俊成

7 『古今和歌集』所収歌は年代的に三期に分けられている。正しいものを一つ選びなさい。
(立正大)

- ① 撰者時代—六歌仙時代—よみ人知らずの時代
 ② よみ人知らずの時代—撰者時代—六歌仙時代

5

(A) ①
 (B) ④

6

歌集 ②
 筆者 ⑦

8 「遍昭・素性」は親子であり、二人ともに『小倉百人一首』にとられている有名な歌人である。中でも父遍昭は「六歌仙」に数えられている。「六歌仙」のうち遍昭以外の五人すべてを選びなさい。
(京都女子大)

- ① 柿本人麻呂 ② 紫式部 ③ 小野小町
 ④ 文屋康秀 ⑤ 清少納言 ⑥ 在原業平
 ⑦ 菅原道真 ⑧ 西行法師 ⑨ 喜撰法師
 ⑩ 大伴黒主

9 清原元輔は梨壺の五人の一人であるが、彼が編纂に携わった勅撰和歌集を一つ選びなさい。
(西南学院大)

- ① 万葉集 ② 古今和歌集 ③ 後撰和歌集
 ④ 拾遺和歌集 ⑤ 後拾遺和歌集

10 「詞花集」は勅撰和歌集の一つである。次の中から勅撰和歌集でないものを一つ選びなさい。
(明治大)

- ① 金葉集 ② 後撰集 ③ 拾遺集
 ④ 後拾遺集 ⑤ 菟玖波集

11 藤原俊成が撰者で、平忠度の歌が「読み人知らず」として収められている勅撰集を一つ選びなさい。
(福岡大)

11 ④

10 ⑤

9 ③

8

③・④・
 ⑥・⑨・
 ⑩

12 『万葉集』から『新古今和歌集』までの歌集を古い方から年代順に並べるとどうなるか。正しいものを選びなさい。
(明治大)

- ① 万葉集・古今和歌集・千載和歌集・後撰和歌集・後拾遺和歌集・新古今和歌集
 ② 万葉集・古今和歌集・後撰和歌集・後拾遺和歌集・千載和歌集・新古今和歌集
 ③ 万葉集・千載和歌集・後撰和歌集・古今和歌集・後拾遺和歌集・新古今和歌集
 ④ 万葉集・後撰和歌集・古今和歌集・千載和歌集・後拾遺和歌集・新古今和歌集

13 後白河院が編纂にかかわった作品を一つ選びなさい。
(九州産業大)

- ① 古今和歌集 ② 拾遺和歌集 ③ 梁塵秘抄
 ④ 新古今和歌集 ⑤ 金槐和歌集

14 『竹取物語』の解説として該当するものを三つ選びなさい。
(神奈川大)

- ① 多くの伝説や伝承にもとづいて生まれた作品であるが作者不詳である。
 ② 『伊勢物語』や『大和物語』のような歌物語の系統

14

①・③・
 ⑥

12

②

13

③